

平成 29 年度第 1 回緑区支え合いのまち推進協議会議事要旨

【開 催】

開催日時 平成 29 年 6 月 24 日（土）14：00～16：00

開催場所 緑保健福祉センター2階 大会議室

出席者 委員 26 名中 22 名出席、1 名代理出席、ガイドヘルパー1 名
緑区長、千葉市保健福祉局地域福祉課 2 名、
緑区地域振興課地域づくり支援室室長、
事務局 8 名（緑保健福祉センター長、高齢障害支援課 3 人、
社協緑区事務所 4 名）

【次 第】

- 1 開 会
- 2 緑区長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 事務局紹介
- 5 議 題
 - (1) 委員長・副委員長の選任について
 - (2) 広報部会委員の選任について
 - (3) 第 4 期 緑区支え合いのまち推進計画の策定について
- 6 その他
- 7 閉 会

【議事及び質疑要旨】

議題（1）委員長・副委員長の選任について

事務局より、委員長、副委員長が選出されるまでの間、緑保健福祉センター所長が仮議長に就任することを提案し、承認された。

委員長には、出席委員からの推薦発言により、岡本委員が選任された。

また、副委員長については、委員長から田宮委員、関本委員の推薦があり、全員一致で承認された。

【委員増員の提案】

（岡本委員長）推進協の委員であるが、地区によってバラつきがある。まず地区連協からの代表であるが、第 1 4 地区連協以外は 2 名の方が委員になっているので、第 1 4 地区連協からもう 1 名委員を増やして平等に参加できるようにしたらいかか。

また、この計画を進めるにあたっては、民生・児童委員の方の協力なくしては進めていけない。民生・児童委員の代表としては、土気地区とおゆ

み野地区の方が代表になっているが、誉田地区と椎名地区からも委員を選出してもらい、各地区の民生・児童委員に参加いただければいかがか。

(事務局) 人数的な制限は特に設けていないので、この場で承認が得られれば問題はない。

(松戸委員) 千葉市では、シニアリーダー体操という事業を行っており、緑区が先導的に活動している。シニアリーダーからも2名入れてもらいたい。

(篠原委員) いろいろな団体が入ってくると話がまとまらなくなってしまうし、会場のキャパの問題もある。人数に制限がないといってもどこかで制限はすべきなのではないか。

(岡本委員長) 私の提案は、委員の人数は、各地区から平等に同じ人数が選出され方がいいのではないかという考えである。

議題(2) 広報部会委員の選任について

主な発言内容は以下のとおり。

(岡本委員長) 年3回発行している広報紙「みどりのきずな」の編集委員を決めたい。

昨年度、広報委員長を務めていただいていた中村和彦委員に引き続き広報委員長をお願いし、互選で各地区から委員をお願いしてもいいか。

(全員) 異議なし

議題(3) 第4期 緑区支え合いのまち推進計画の策定について

(事務局) 資料の6・7・8・9・10に基づき説明をさせていただきます。

【資料6 緑区支え合いのまち推進計画 第3期計画の取組状況・成果並びに第4期計画に向けての方向性(案)について】

まず資料6をご覧ください。これは第3期計画における各地区の取り組み状況と第4期計画に向けた方向性の案を事務局で入れさせていただいたものである。

いくつか特徴的な項目を説明させていただく。まず「《基本方針1》 2 家庭や地域で取り組むコミュニケーション」では、どの地域でもいろいろな取り組みをしていただいているのがこの表からも理解できる。

また、「《基本方針1》 3 福祉活動・学習を通じてのコミュニケーション」についてもどの地区も取り組んでいただいている。

これに対して「《基本方針2》 1 要支援者などへの支援」については取り組んでいる地域と取り組んでいない地域があるのが見受けられる。

次に、「《基本方針3》 緊急時の支援・対応」は「1 緊急時の意識啓発」や「2 地域での情報提供の充実」は各地区概ね取り組んでいただいている。しかし、「4 ボランティアの人材確保と事前登録制の整備並びに充実」については、どこの地域もなかなか取り組みが出来ていないというのが読み取れる。

次に、「《基本方針4》 1 地域住民の支援」では、支援の内容によってバラつきがみられる。

【資料7 第4期緑区地域福祉計画見直しのポイント 見直しのスケジュールについて】

これらのことを踏まえ、第4期計画の計画づくりに向けた修正ポイント等を示したものが資料7である。この第4期地域福祉計画見直しのポイント4項目で見直しを行わせていただき、基本方針を「5」から「4」に、施策の方向性を「17」から「15」にしていければと考えている。基本方針は第3期計画でいう「《基本方針5》交通対策」がどの地域も取り組めていないことを受け、ここでの項目は他の基本方針の中に統合させていただいた。

また、見直しのスケジュールについてですが、まず本日説明させていただいている素案について、各委員からの意見を7月28日（金）までにいただきたい。意見は「資料11 緑区第4期支えのまち推進計画素案へのご意見」の用紙に記入のうえ、FAXまたは郵送で送っていただきたい。次に、事務局と正副委員長で各委員の意見を反映させて素案を作成し、その素案を8月18日（金）頃までに各委員に郵送する。その素案を基に次回の推進協議会で区計画（案）を決定していきたい。市民説明会が10月に予定されており、市の本庁には9月中には提出しなければならないので、このようなスケジュールでいきたいと考えている。

【資料8 第3期緑区支え合いのまち推進計画から第4期への変更点（案）について】

次に、第3期と第4期の変更点をまとめたものが「資料8 第3期緑区支え合いのまち推進計画から第4期への変更点（案）」である。これは第4期の基本方針ごとに第3期と第4期の取組み項目の変更点をまとめたものである。上が第3期、矢印の下が第4期の取組項目となっている。

【資料9 第3期計画と第4期計画（案）の比較表】

また、「資料9 第3期計画と第4期計画（案）の比較表」は第3期と第4期の計画（案）を横に並べて比較したものである。

【資料10 緑区支え合いのまち推進計画（平成30～32年度）（案）について】

次に、いままで示した内容を最終的な形にしたものが、「資料10 緑区支え合いのまち推進計画（平成30～32年度）（案）」である。「1 基本理念」については、今までのものを踏襲する形になっている。また、基本理念の下に書いてある文言は、既存の部分の強調して書かせていただいた。

次に、「2 基本方針」については第3期の「《基本方針5》交通対策」を抜いただけで、それ以外に変更していない。

次に、「3 取組内容一覧」であるが、これまであったものの文言を変えた。また、できるだけ取組項目が抜けのないような形で統合も行っている。

本日は、これらを確認していただき、ご意見を頂戴したい。

(岡本委員長) まず、第3期計画の基本方針の「《基本方針5》交通対策」の取り組みを他の方針に組み入れることによって「5」から「4」に減らすということである。また、施策の方向性の第3期は「17」あったのを「15」にするということである。第3期の計画をそのまま受け継ぐのではなく、第3期の内容を更に精査して、統合できる内容は統合し、新しい福祉の内容については追加し、新しい計画に変えようというのが事務局の提案である。

また、スケジュールについては各地区で重点取組項目を決めていただき、9月の上旬には区計画(案)を決定していきたいということである。各地区で重点取組項目を決めるにあたっては、事務局から提案のあった第4期計画の案に基づき決めていただきたいということである。

(事務局) 一点補足をさせていただく。市の取り組みテーマであるが、「9」から「10」に増やしている。これは、第3期計画の取り組み内容の中に、「認知症サポーター養成講座」や「シニアリーダー体操」の取り組みが含まれていたもので、それを地域包括ケアの推進と捉えて、テーマを1つ増やした。

(岡本委員長) 市の取り組み項目に捉われないで、新しい項目を設定して、福祉活動の視点から考えていこうということである。

では、これより以上のことを基に各地区で集まりどのようなことに取り組んでいくべきか話し合っていたいただきたい。

※このあと、各地区に分かれてグループワークを行い、各地区の重点取組項目について話し合いを行った。

(岡本委員長) この場で、意見がまとまるのは無理だと思う。今後は、各地区部会の委員長名で会議を開いていただき、各地区で話し合って重点取組項目を決めていただきたい。

また、各地区の委員長には、事務局の計画(案)に修正、追加等があるかを確認していただきたい。訂正等がある場合は、「資料10 緑区支え合いのまち推進計画(平成30~32年度)(案)」に修正、追加を記入して事務局に提出してもらいたい。これも素案についての意見と同様に7月28日(金)までに返信用封筒で送ってもらいたい。また、個人の意見があれば個人で提出してもらっても構わない。

なお、今各地区に分かれていただいているので各地区の広報委員を決定していただきたい。

【広報委員】

誉田地区…関本委員、石本委員

椎名地区…岡本委員、本田委員

土気地区…中村委員、廣田委員、茂田委員

おゆみ野地区…田宮委員、池田委員

では、最後に事務局から連絡事項があればお願いしたい。

(事務局) 今年度の今後の推進協議会の開催日程であるが、次回第2回目の会議を9月の初旬に、以降12月、3月の計4回を予定している。第2回目の開催日の案として9月2日(土)、9日(土)のいずれかで開催できればと考えているが、いかがか。

※多数決を採り、次回は9月9日(土)とする。

事務局が閉会を宣し、第1回緑区支え合いのまち推進協議会は散会。

※終了後は広報委員が集まり、広報部会を実施